

Dean's Message

地域医療・福祉に貢献できる
医師・看護職・心理援助者と
世界に羽ばたく研究者を目指して

香川大学医学部の歴史は1978年の香川医科大学創設にさかのぼり、
1996年に看護学科を設置、2003年に香川大学と統合、
そして2018年に全国の医学部で初めてとなる臨床心理学科が誕生しました。
人間性の豊かな医師・看護職・心理援助者を養成し、
地域医療・福祉に貢献できる人材を輩出するとともに、
世界で通用する医学、看護学及び臨床心理学の教育研究を目指しています。
教育では特に臨床実習を重視しており、附属病院での実習に加えて、
地域の医療機関等での実践的な実習など、充実したカリキュラムになっています。
医学部に拠点を置くサークルが数多く有り、また国際交流も盛んで、
海外留学や外国人留学生との交流など、充実した学生生活を送ることができます。
一人一人の夢が叶うよう、医学部は一丸となって皆さんを応援します。

香川大学医学部長

世界がきみを待っている。



Kagawa University

Faculty of Medicine Guidebook

看護学科

Kagawa University Faculty of Medicine

Heart

ひとと学び、ひとを深く理解する4年間。

一生役立つ看護の知識と

心を身に付ける。

基本理念

1. 世界に通ずる医学、看護学及び臨床心理学の教育研究を目指す。
2. 人間性の豊かな医療人及び心理援助者、並びに医学、看護学及び臨床心理学の研究者を養成する。
3. 医学、看護学及び臨床心理学の進歩並びに人類の福祉に貢献すると共に地域の医療及び心理援助の充実発展に寄与する。

幅広い分野に対応できる、これからの看護師を育てる。

香川大学医学部看護学科には「倫理観」「自律性」「自己発展性」「コミュニケーション力」「思いやり」の5つの力を大きく育む学習環境があります。

倫理観のある人とは、生命を尊重し、高潔な行動がとれる人。目標達成の方法を考えて行動することができるのは、自律性のある人です。学習意欲と探究心を保ち続け、医療分野で幅広く活躍できるよう自分を育てられるのが、自己発展性のある人。相手の話をよく聞き、配慮を持ちつつ自分の意見を的確に述べられるのが、コミュニケーション力のある人です。思いやりのある人は、相手の立場になって考え、思いを寄せ、喜びを持って助け合うことができます。これらの

5つの力は、実際の医療・保健・福祉の現場で大きな力を発揮する看護実践力につながっていきます。毎年看護学科卒業生のほぼ全員が看護師、保健師の国家試験に合格していますが、合格そのものは看護のキャリアのスタート地点にすぎません。私たちは看護師が一生自らを高めていけるよう、考え抜いたカリキュラムを提供しています。



—看護学科紹介Movie—

Trainings



先輩看護師と
患者さんに学ぶ実習。
熱い心で、
学びを深める環境。

「小児科で2週間の実習をした際に、看護師として勤務されていた田中さん。実は部活の先輩で、実習中もよく声をかけてもらいました」と岡田さん。先輩がいる安心感は大きかったと明かします。田中さんも「岡田さんが『もっと知りたい、もっと患者さんの役に立ちたい』と懸命に学ぶ姿勢が印象的でした」と話します。「実習中は毎日の課題や患者さんに精一杯で、目の前しか見えていなかったのですが…」と言う岡田さんに、田中さんは自分の実習生時代を振り返り「看護師として働き始めると、本当の医療ってこんなに深いんだと、見えなかったものが見えてくるような驚きや刺激がありました。それは目の前の課題や実習から学ぶ学生時代があったからこそ分かったのだと思いますよ」と

励まします。岡田さんは、実習中の患者さんとの会話から「患者さんは不安を抱えているからこそ、話したいのだなと気づきました」と、共感する大切さを感じたのだそう。「まず人と接するのが好き、その上に看護が成り立っていると私は考えています」と田中さん。看護師を目指す後輩たちに「大学時代は実習や部活などを通して積極的に人と話し、コミュニケーション力を身に付けて」とアドバイス。「人と関わり共感していく力はきっと看護の現場で役に立ちます」と話してくれました。

香川大学医学部附属病院
東2階病棟看護師 田中 宏季さん(左)
看護学科4年 岡田 琴乃さん(右)

Special Lectures

養護教諭課程

看護師と教師の視点から児童生徒に対応できる、看護師免許を有する養護教諭(養護教諭1種免許状取得)を養成します。2年次から教育学部開設科目も履修します。4年次では主に附属小中学校で教育実習も行います。



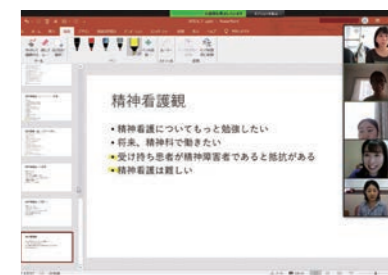
臨床高度実践を学ぶ選択科目

看護の実践能力をさらに深め、医療の高度化・多様化に対応できる人材を育成するため、看護学科教員だけでなく附属病院のエキスパートナースや専門医が指導する科目を開発しています。「がん・緩和ケア論」、「臨床高度実践技術論」などを選択必修科目として学ぶことができます。



コロナ禍対応

コロナ禍に対応し、対面授業だけでなく、オンライン授業やオンデマンド型の収録授業で、安全な環境で教育を行っています。



Messages

在学生からのメッセージ



矢田 恵梨佳
看護学科4年生

私は、子どもの成長と共に喜び、夢に向かって学ぶための精神面や身体面のサポートができることに大きな魅力を感じ、養護教諭を目指しています。看護の勉強や実習で身に付いた知識、観る力、聴く力を生かして、子どもたちが安心して来ることができる保健室をつくり、皆の健やかな成長を支えられるような養護教諭になるのが夢です。



西村 拓海
看護学科4年生

4年生では、それまでの学習内容をさらに深めた講義が行われます。演習では12誘導心電図装着や、急変時の時間を計りながらの対応を同級生相手に行います。認定・専門看護師さんの直接指導のもと、より臨床に近い技術が学べます。



岡田 琴乃
看護学科4年生

地域で生活するあらゆる世代の健康課題に目を向け、行政や地域と連携し健康維持・増進の支援ができる保健師になることを目指し、保健師課程を選択しました。離島を訪れ、地域ならではの特色や健康課題に向き合い、学びを深める離島保健看護学概論など、香川大学ならではのカリキュラムが魅力です。保健師資格取得に向けて実りある学習ができます。

注 保健師課程は大学院へ移行するため、学部での募集はございません。

International Exchange

世界に目を向けた、看護学教育

看護学科には、河北医科大学(中国)、チェンマイ大学(タイ)との交換留学プログラムがあります。毎週定期で開かれるイングリッシュカフェでは会話や表現といった幅広いコミュニケーションスキルを身に付けることができ、着実にステップアップできる環境もあります。私は、大学の派遣留学プログラムを経た後、単独で1ヶ月間のチェンマイ大学附属病院での実習を経験しました。「看護」の根底に流れるものは同じであることを実感し、自分の眼で見て、心と身体を協働させながら、自身の成長につながったと感じています。こうした新鮮で実践的な経験を、ぜひ多くの方に提供できたいと思っています。



野口 朋恵
看護学科3年生



Professionals

看護師



松浦 準司 香川大学医学部附属病院
救命救急センターICU 看護師

看護師とは直接人と関わることができるやりがいのある仕事です。日々患者さんが目指すゴールのために様々な職種の人たちが一致団結して悩み、考え、進んでいくというチームワークが重要な仕事です。ゴールできた時の喜びは実感した人でないと分かりません。皆さんもこの喜び、味わいたくはありませんか?ぜひ同じ世界で学びましょう!

看護師
(管理職)



國方 美佐 香川大学医学部附属病院
看護管理室 看護師長

私は看護師長として、救命救急センターのスタッフがやりがいを持って仕事ができるよう支援しています。また救急看護認定看護師や日本DMAT隊員として、院内外でも活動しています。看護の場は病院だけではなく、地域や学校など幅広く、それぞれで専門性を高めることが可能です。皆さんの持つ興味を看護の視点から学び、深めていきましょう。

保健師



伏見 香里 (左) **朝倉 理映** (右)
高松市健康福祉局 保健所保健センター 保健師
高松市健康福祉局長寿福祉部 地域包括支援センター 保健師長

看護学科一期生です。現在は高齢者福祉部門の保健師として、高齢者の健康や生活全般の多岐にわたる課題解決や支援を行っています。大学院にも通い、忙しいながらも充実した毎日を送っています。(朝倉さん) 保健師の仕事は、人が住み慣れた地域で安心して生活できるようにサポートすること。乳幼児健診や健康相談、がん検診などで、子どもの成長や人の健康意識が変わる姿をも直に感じ、大変やりがいのある仕事です。(伏見さん)

助産師



末澤 詩菜 香川大学医学部附属病院
助産師

助産師3年目として妊婦・産婦・褥婦・新生児のケアや分娩介助に携わっています。助産師は2つの命を預かる責任の大きい仕事であり、自分の未熟さに落ち込むこともありますが、新しい命が誕生する幸せな瞬間に立ち会える本当にやりがいのある仕事だと感じています。女性の主体性を尊重し安全で質の高い助産ケアができるよう、先輩助産師から多くのことを学びながら日々努力していきたいです。

認定
看護師



長西 舞 香川大学医学部附属病院
心臓血管センター 慢性心不全看護認定看護師

大学を卒業し附属病院に入職して11年目です。勤務部署は心臓血管センターで、心臓疾患を抱える患者さんの生活療養に関わり忙しくも充実した日々です。患者さんの笑顔が自分の自信にもつながっています。学生時代も、就職してからも、尊敬する恩師、同僚、先輩に囲まれて仕事ができる環境にとっても感謝しています。

専門
看護師



北別府 孝輔 倉敷中央病院 ICU
急性重症患者看護専門看護師

専門看護師として、クリティカルケア部門の看護の質向上のために、臨床実験や倫理調整、教育など幅広く活動しています。慌ただしい毎日ですが、関わる患者家族やスタッフから多くの刺激をもらいつつ、充実した時間を過ごすことができています。

養護教諭



秦 央恵 高松市立牟礼小学校
養護教諭

「学校が一番元気になる存在いたい!」と決めてから5年。泣いて保健室にやって来た子どもたちが、手当の後には笑顔で教室に戻っていく姿を見て、養護教諭としてのやりがいを感じています。教育実習や学生ボランティアを通して、なりたい養護教諭像を明確にできた大学時代。いまも何か困った時、立ち返るところは大学で学んだ看護の知識や教育実習での教えであり、相談にのってくれる仲間たちです。

大学教員



小笠 美春 同志社女子大学看護学部
専任講師

私は附属病院で臨床研修を積んで、母校の看護教員となりました。2015年からは同志社女子大学で専任講師をしています。夢と希望を抱く学生と日々語り合うことは、看護に関する新たな気づきを私に与えてくれます。学生が講義や実習で学んだ知識・技術・態度を統合し、プロフェッションとしての看護を探究できるような教育を目指しています。

大学院
進学者



甲斐 大介 香川大学大学院医学系研究科
修士課程1年

私は、本学看護学科を卒業してすぐに大学院に進学しました。大学の同期生は香川大学の大学院に8人(うち助産学コース4人)が進学し、他大学に進学した人もいます。大学院へは、看護師や保健師の現場を経験してから進学する人が多かったそうです。これからは、直接大学院に進学して研究に従事し、更に博士課程に進学するなどの道が開けてきています。

Study Environment

学びを支える環境

香川大学医学部には学生の日々の自主学習やグループ学習を支える、充実した学習環境が整備されています。学生は最新機器を備えたシミュレーション学習室や自習室、図書室や教室を自由に使えます。時には教授陣が学生の自主グループに招かれ講義を行うこともあり、学内全体で学生の主体的な学びを支えています。

KAGAWA UNIVERSITY HOSPITAL

香川大学医学部附属病院は香川県を代表する医療機関であり、最先端の医療、最高の療養環境を提供しています。附属病院では医学科4年生からの臨床医学実習、看護学科3年生からの臨地実習、臨床心理学科4年生の心理実習(チーム医療実習)の場となります。病院再開発整備を行い、2019年度からすべてが刷新・機能強化された新生香川大学病院が活動を始めました。香川大学医学部附属病院は、地域医療機関との連携を強め、地域の中核として「いつも近くにいる大学病院」を目指しています。



■ スキルズ ラボラトリー

患者さんを模したシミュレーションモデルや、診察・検査のためのモデル、モニターなど最新の学習機器が数多く備えられた県内最大規模のトレーニングセンターが学内に設けられており、最新の設備でトレーニングを行います。



■ 図書館

学ぼうとする学生たちを受け入れる図書館。最新の医学書や看護専門書、国家試験対策図書など14万冊の蔵書があり、レファレンス機能、PCと連動した電子図書館的な機能を備えています。



■ 自習室

24時間オープンな自習室では毎日学生が夜遅くまで勉強しています。定期試験、共用試験、国家試験などさまざまな試験を、学生たちが仲間と一緒に学びあひ乗り越えていく姿は、香川大学の伝統であると言えます。教室も開放しています。

School Life

心をもがく学生生活

勉強もサークルなどの課外活動も両立させ、充実した大学生活を送る。それが香川大学医学部生の特長です。さまざまな活動や行事を通して学年や学科を超えた交流が生まれています。学生時代に培われるセルフマネジメント力やチーム力が、将来の医療現場で役立ちます。



■ 医学部祭

毎年10月には学生が企画・運営する医学部祭が医学部キャンパスで開催されます。芸能人やアーティストを招いてのステージや、部活・サークルの発表、多くの模擬店などにぎわいます。



■ 学生食堂

栄養バランスが良い定番・週替わり・月替わりメニューなどを豊富に揃え、毎日の学生生活を食の面から支えます。1食平均500円程度というリーズナブルな価格も魅力です。



■ 部活・サークル

医学部独自に文化系の部活・サークルが16、体育系が22あり。よく勉強する学生ほどサークルとの両立が上手く、ほとんどの学生が複数サークルを掛け持ちするのが伝統のひとつに。